

かつしかの

第137号

きょういく

中学生
海外派遣

オーストラリアでグローバル体験!



平成30年8月18日から25日まで、区立中学校2年生48名が、オーストラリアのクイーンズランド州ブリスベンへ行きました。

この「葛飾区中学生海外派遣事業」は、これからのグローバル社会をたくましく生き抜くことのできる人材の育成を目指す「かつしかグローバル人材育成事業」の一環として実施しています。平成28年度からスタートし、今年度で3回目の実施となりました。この海外派遣での体験を通して、海外の方々とコミュニケーションすることの大切さや、自ら積極的にチャレンジすることの素晴らしさを実感してほしいとの願いを込めて実施しています。

実際の派遣期間までに、6回の事前学習会を行い、オーストラリアの風土や歴史、ホームステイでの過ごし方のほかに、ホストファミリーやスクールバディと英会話ができるよう、英会話の学習を行いました。

事前学習会開始直後は、初対面であるため、他の中学校の生徒同士でのグループワークは、やや緊張と戸惑いの表情が見られました。しかし、回を重ねるごとに、徐々に笑顔も増え、積極的に英会話をしたり、進んで質問したりすることができるようになりました。

海外派遣先のブリスベンでは、現地中学校2校に行き、英語の授業を受けたり、スクールバディとなった現地の生徒と一緒に授業に参加したりしました。授業を終えると、迎えにきたホームステイ先の家族と帰宅し、ホストファミリーとの時間を過ごしました。



日本語が通じない環境での不安や焦りを感じる生徒もいましたが、ホストファミリーの温かい心遣いや事前学習会での学びを思い出すことで克服し、参加した生徒一人ひとりが大きく成長することができました。

他にも社会見学で訪問したオーストラリアズーでカンガルーやコアラなどの動物と触れ合ったり、現地の日本領事館にて、グローバル企業で活躍する日本人の方から話を伺ったりしました。現地で仕事をするまでの経緯や、日本人として海外で働くことの喜びや苦労についてのお話をいただきました。生徒は、国際社会で活躍する自分の将来を考えるよい機会となりました。

ブリスベンで過ごす最終日には、ホストファミリーやスクールバディとの別れを惜しむ姿がありました。



派遣された生徒は、これらの体験で学んだことを各中学校で発表し、多くの中学生に成果を普及していきます。海外派遣を機に葛飾区のリーダーとして成長し、将来、グローバル人材として活躍してほしいと、心から願っています。

指導室 ☎(5654)8471